

人事案件

監査委員の任期満了に伴い、次の2名を選任することに全会一致で同意しました。

坂本博繼氏（山田）
山本幹雄氏（嘉穂）

人事異動に伴い、新たに固定資産評価委員に所管課長を選任することに全会一致で同意しました。

河崎 修氏

教育委員会委員の任期満了に伴い、新たに任命することに全会一致で同意しました。

田中 了氏（碓井）

議会選出の農業委員会委員が、嘉麻市議会議員任期満了により、辞任したことに伴い、次の2名を農業委員会委員に選出しました。

吉永雪男議員（山田）
廣方 悟議員（嘉穂）

人権擁護委員の任期満了に伴い、次の2名を推薦することについて全会一致で同意しました。

坂本博繼氏（山田）
松岡朝生氏（嘉穂）

意見書

「少人数学級推進」「義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書」

中学校歴史・公民教科書採択に関する意見書

2012年度予算において、少人数学級を推進するとともに、小学校2年生以上の35人以下学級を早期に実現することや、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国庫負担割合を2分の1に還元することを国に要請するものです。

教科書採択の採択権限は市町村の教育委員会となっておりますが、現実には、採択権限の形骸化が見受けられます。日本の将来を担う中学生の国民性の形成は歴史・公民教育が基本であることに鑑み、特にこの2科目に注目し、適正な手続きにより、教科書を採択されることを第11地区教科書用図書採択協議会に強く要請します。

採決の結果、賛成多数で可決しました。

意見書はどう処理されているの？

議会で可決された意見書は、関係する国や行政などに議長名で送付しています。

今回の場合、「少人数学級推進」「義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書は、衆議院、参議院の議長に、中学校歴史・公民教科書採択に関する意見書は、第11地区教科書用図書採択協議会に送付されました。



おまひつて正

平成23年7月1日発行の議会だより臨時号の最終ページにおいて、ふくおか県央環境施設組合議会議員の名簿の中に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

（誤）嶋田尋美議員

（正）藤 伸一議員